

## 童浦市民館まつりで奉仕活動

豊田地区ボーイスカウトラリーとスカウトたちのその後の取組

穂の国地区 田原第1団 カブ隊長 平野郁子

豊田地区 豊田第40団 副団委員長 林 逸子

5月24日(日)、童浦市民館まつりにて、カブスカウト・ボーイスカウト合わせて8名が奉仕活動を行いました。来場者の受付案内を担うとともに、スカウトブース「チリン♪と鳴らさずゴールをめざせ！わくわく立体迷路」を運営しました。色とりどりのビニールテープと鈴を張り巡らせたクモの巣状の迷路で、来場した子どもたちが体をくぐらせながら挑戦し、大きな歓声が上がりました。ゴール後には保護者へパンフレットをお渡しし、スカウト活動を紹介。地域の皆さまとの絆を深めることができた、充実した奉仕の一日となりました。

3月8日(日)棒の手会館広場にて豊田地区60周年事業のボーイスカウトラリーが開催され、当団のスカウトも参加しさまざまな競技で楽しく競い合いました。予め練習に練習を重ね、様々な技能習得を披露しようと臨みました。その甲斐あって、総合結果第3位をいただくことができました。このボーイスカウトラリー第3位の結果を弾みにして、より深みある技能としたいため、またあらためて4月12日(日)に藤岡交流館で実施した隊集会で、ロープワーク技能の確認や応用をみんなで学びました。



第19回日本スカウトジャンボリー 愛知第14隊が事前集会

応急手当と野外料理

三河葵地区 地区コミッショナー 下村 秀樹

碧海地区 知立第1団 カブ隊長 加藤唯

「第19回日本スカウトジャンボリー」の開催まであと100日となった、2026年4月25日から26日にかけて、西尾市南中根町の天満神社にて、愛知第14隊による事前隊集會が行われました。

2026年5月17日(日)、知立市内の神社にて隊集會を行いました。内容は、ケガや病気に対する応急手当の勉強と、野外料理です。

初日の夜、全ての予定を終えて境内の一角で、ベンチャースカウト(高校生年代スカウト)と隊指導者による「本部会議」が夜遅くまで開かれました。会議には、上級班長や隊付(たいつき)を務めるベンチャースカウトと派遣隊長が参加。「後輩たちから信頼されるためには、どのように運営するのか」を議題に、真剣な表情で意見を交わし、有意義な夜となりました。

野外料理をする時に想定される、包丁での切り傷や焚き火でのやけどに対する初期手当、熱中症対策を中心に、しっかり勉強しました。

その後、ファイヤースターター(簡易火打石)での着火方法や、薪割りの実習をした後、野外料理の定番、カレーライスを作りました。

美味しいカレーライスを食べた後は、ネックチーフを使った三角巾、包帯法の実習をしました。カブスカウトらしく、元気に、そして仲良く活動ができました。

